



サイズ：235 mm x 205 mm
頁数： 72 頁 / 掲載作品数：54 点
製本： ハードカバー
発行年：2021 年
言語： 日本語・英語・スペイン語
出版社：冬青社
ISBN: 978-4-88773-199-8
価格： 税抜 3,500 円



試し読み

地球の裏側にある小国の、ある男と家を写した写真集。思い出を閉じ込め、自らを「幽閉」した男は彼自身であり続けながら、別の生き物になる。モノクロのフラッシュバックから始まり、その家の唯一の生存者である彼の現在を映し出す。現在、過去、未来をつなぎ、思い出とは、生きるとは、希望とは何か、ということを問いかける、普遍的なストーリー。

書評：

「過去の栄光の記憶をと留める屋敷の中に自らを封じ込め続ける男。窓からの彼の眼に映る外の現在は、破滅の予兆の風景でしかないのだろうか。室内に散乱する玩具と同衾する男の快樂を見よ。」

土田 ヒロミ (写真家)

「ゆるやかに没落していく小国の隙間で、朽ちかけながらひっそりと発酵する暮らし。一族の生きてきた証は邸宅の隅々に息づき、歴史に取り残された男の姿は鉢植えの植物に重なる。彼を名付け親とする、したたかに生きる写真家は、その乾いた根元の植物に僅かな命の水を注いだ。」

住吉智恵 (アートプロデューサー/RealTokyo ディレクター)

